



緑の風

「みんなでつろう 笑顔いっぱい 永原小学校」

76年前の永原の小学生

～ 平和日本の礎たる児童 ～

校長 高岡 和也

県内ほぼすべての小学校の校長室には、歴代校長の写真が飾られてると思います。永原小にももちろん飾られています。そして、永原小にはもう一つ、「わたしたちのせんぱい」として大正9年以降の卒業生の写真も廊下に飾られています。しかし、昭和20年・21年・22年の3年間の卒業生の写真がありません。戦中戦後のこの期間、当時の様子を、「永原小百周年記念誌」や「学事報告」等の記録の中に見つけたので紹介します。昭和14年4月から昭和21年3月までの校長は、第17代の橋口 兼治 先生です。

一つ目は、昭和21年3月に卒業された岩崎 京さんが、昭和54年発行の永原小百周年記念誌に書かれたものです。岩崎さんは、東京在住でしたが、戦争が激しくなり、5年生だった昭和19年4月に祖父母の暮らす永原へ疎開されてきています。

「思い出されること」

岩崎 京 (昭和21年3月卒)

…(略)…5年生(昭和19年)夏になり、我々の永原国民学校に北海道からの通信隊が駐留するようになり、生徒は学校での勉強ができなくなった。それで、永原神社境内、隈原のクラブ(現 隈原公民館)、桜の名所相撲場(現 永原中敷地)などでの青空教室が開催されたものだった。

敵機来襲、警戒警報! 間もなく空襲警報、やれやれ今日も学校は休みか。学校は休みでも我々は休んではいけない。飛行機の潤滑油に使う松根油取りという作業があった。松の大木に斜めにノコギリ目を入れ、下につぼを置き、せっせと小さい体を動かしたものだ。…(略)…

6年生(昭和20年)夏のことで。8月11日(※)、例によって松根油取りの日である。この日は、郡山ミチ先生に連れられて、市街地の見下ろせる黒木山一帯に行っていたのであった。作業しているとグラマン数機が極低空にて、ものすごい爆音を残して頭上を通った。びっくりするというものではなかった。

(※) 加治木空襲: 終戦4日前の昭和20年8月11日の午前10時30分頃、爆撃機18機が加治木の町を襲った。旧制加治木中学校(現 加治木高校)の生徒15名を含む26名が死亡、3000名以上が負傷し、役場や学校等多くの建物も焼かれた。

二つ目は、昭和21年3月に書かれた学事報告に記載されている「本校教育における反省」です。その中で、一 精神的方面、二 身体的方面に関する記載では、「戦争意識の昂揚」や「戦争必勝のため」など終戦前のことについて書かれていますが、三 終戦後における教育方針には、次のように書かれています。

三 終戦後における教育方針

一 今迄の全部を破棄

(躰の方面、登校訓練、神社参拝、体操、立木打、戦争に関する一切、教科書内容)

民主主義、平和主義方向へ転回 平和日本の礎たる児童

二 学業方面 ◎道義心の強化 (学校、神社、隈原における授業…)

終戦を境に、学校教育方針が、大きく変わった一年だったことがうかがわれます。戦後76年となる今夏、コロナ禍のため学校教育活動にもいろいろな影響がありますが、笑顔いっぱいの永原っ子の育成に向け学校経営を推進していきたくと思います。

9月1日のみなさんへ

左の作文は、鹿児島市立南小学校5年生の平石 深月さんが書いたもので、南日本新聞のひろば欄に掲載されたものです。

この作文を8月2日の登校日の全校朝会で紹介しましたね。2日のみなさんは、余裕しやくしやくの表情で、「平石さんより早く宿題を終わらせる。」と言っていました…

作文は書けたかな。宿題終わりそうかな。早寝、早起きはできているかな。運動もがんばったかな。(もしできてなくても…)

9月1日はいよいよ学校だよ。友達や先生に久しぶりに会えるから、朝は寝坊しないように気をつけてね。

元気な笑顔で登校してきてくださいね。
8月20日の校長先生より

7月21日の私より
坊に時き年も定でま年け たごすでたて終
し久明にはがどにしはま今でし。が宿もわ
なし日起き片おはた最し年すた夏ん題わっ
いぶはきな手ぱり終ね。終たのか。こ休ばが
21日よりいるかでろでわ。日か作。とみっ終
うによ。つ数うきら今の。文。で中てわてま
の私より。たえとたせの深いは。し、いらい
をえよ。ねる思かる私夜つち。よするなまか
をつて。くっなつは、2もや。うっこくす
か校。今らて。も、時後ん。ねととて。と。
らだ。年いいうり8ま回と。ぐだ、ど、
よ。はしまジで月でし。楽うと今う聞
朝。毎かすオす28かで人。した思頃せか
は友。日早。体。日か、で。からい必、な
寝達。6起去操予。まり去書。つ過ま死まく

8月31日の私へ 平石 深月

永原小サマーフェスティバル

5・6年生が1学期終わりのお楽しみ会として、いろいろなレクリエーションを楽しめる、永原小サマーフェスティバルを企画・開催してくれました。

ブースは輪ゴム鉄砲の射的や輪投げ、折り紙体験コーナーやかるたゲーム等、バラエティ豊かで子どもたちだけでなく大人も楽しむことができました。

少ない人数で、凝ったしかけやたくさんの景品など、本当によく企画や準備がされていました。高学年としてのもじさを感じました。



夏野菜大豊作

3・4年生が理科の学習で教材園に野菜を育てました。生長の観察をしながら、丹念に育てていくと、ナス、トウモロコシ、キュウリ、ピーマン、ゴーヤ…おいしそう大きな夏野菜が、毎日、毎日たくさん実ってくれました。中には、ヘチマぐらいのジャンボキュウリまでできました。

収穫した野菜を順番に持って帰った子どもたち。苦手な野菜も自分で育てた野菜ということで、きっとおいしく食べてくれたことだろうと思います。



水泳記録会がんばりました

コロナの影響のため、今年は保護者の応援も規制され、6年生のみの参加となり、種目数も制限されましたが、参加した6年生にとっては、昨年が全面中止だったため、初めての記録会となりました。残念ながら入賞者はいませんでした。自分の立てた目標タイムに向けて、一杯泳ぐ姿を発表する貴重な場となりました。

プール開放への御協力ありがとうございました

7月21日、26日～30日の6日間、子どもたちのために、PTAによるプールの開放が行われました。暑い中での監視への御協力、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

たくさん子どもたちが喜んで参加していました。8月2日の登校日には、「逆パンダ焼け」（目の周りだけがゴーグルをしているために白い）した子どもたちが、元気に登校してくれたことがうれしかったです。

永原夏祭り

7月31日（土）に恒例の「永原夏祭り」が、永原校区コミュニティ、若衆（わけし）会の主催により行われました。

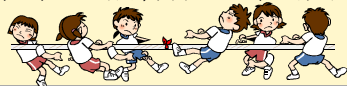
コロナ対策として、入場者全員にコロナ簡易検査を実施しての開催となりました。かき氷、おこのみ焼き、めだかすくい等のたくさんの出店や無限列車、アクアチューブ等の楽しいイベントに加え、県の無形文化財に指定されている永原の吉左右踊り・太鼓踊りの披露や、ステージでは、松原上まむし太鼓、おやしバンド等による演奏など多くのゲストの方々が登場し、会場は大いに盛り上がっていました。さらに、今年は何と2万発もの花火が打ち上げられ、永原の夜空を彩りました。最後には、自転車やテレビ、ニンテンドースイッチなど豪華賞品の当たる抽選会も行われました。子どもたちにとっても、思い出に残る楽しい夏のイベントとなりました。



【9月の行事予定】



- | | |
|---------|------------------------------|
| 9月1日（水） | 2学期始業式 |
| 3日（金） | 3のつく日のあいさつ運動 |
| 9日（木） | 市教育委員会学校訪問（午前）
授業参観、学級PTA |
| 13日（金） | 3のつく日のあいさつ運動
永原ふるさと学寮打合せ会 |
| 15日（水） | 運動会予行 |
| 16日（木） | 運動会会場作り |
| 19日（日） | 第75回秋季運動会 |
| 21日（火） | 振替休日（運動会） |



PTA愛校作業よろしくお願いします

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 日時 | 8月29日（日）
午前7時から午前8時30分 |
| | ※ 荒天の場合9月5日（日）に延期
（延期は29日朝6時に判断） |
| 内容 | 学校敷地の除草、草払い |

コロナ対策のため、マスク着用を原則としますが、熱中症には十分気を付けてください。
水筒等の準備もお願いします。